

# 医学部 「献体者の碑」「獣魂碑」

ハイサーイ！ きじむんやいびーん。

今月は、医学部の「献体者の碑」と「獣魂碑」をご紹介します。

医学部で医師となるためのカリキュラムには多くの科目がありますが、そのひとつに人体解剖が義務づけられています。つまり、医学の発展は、自分の遺体を医学の発展のために献納して下さる方々に支えられています。



医学部内には、献体者の納骨堂と慰霊碑、「献体者の碑」が琉球大学でいご会によって建立されています。

「献体者の碑」は、医学の発展のために自らの遺体を献納された方々に深く感謝し、その精神を永久に顕彰するとともに、献体運動を広め、世界人類の幸せに役立てる事を祈念して、平成18(2006)年10月に建立されました。献体者のご尊名が刻銘されています。

刻銘された方々は、琉球大学でいご会会員、東京医科大学東寿会協力会会員および一般の方々です。ここでは、毎年11月に医学部解剖体慰霊祭が行われています。

また、医学部では、医学のために動物実験が行われています。

その動物たちの獣魂碑が、医学部の南側に建てられています。「獣魂碑」と大きな石に刻まれています。

医学部に立ち寄った際には、ぜひ立ち寄り、医学の発展のために自らの遺体を献納した方々や動物実験の動物たちへ思いを馳せてみてください。

学内の史跡など、また次回にご紹介します！



(AS生)